

当社のテレワーク推進と 今後に向けて

住友商事株式会社

人事厚生部 労務チーム長 杉本 亮

2021年11月24日

Contents

目次

01

会社紹介

P.02

02

これまでの歩みと制度概要

P.08

03

コロナ禍における課題と今後の打ち手

P.11

1.会社紹介

住友商事について

(2021年3月31日現在)

会社名	住友商事株式会社 (SUMITOMO CORPORATION)
設立年月日	1919年12月24日
代表者	代表取締役 社長執行役員 CEO 兵頭 誠之
資本金	2,198億円
事業所数	日本22拠点／海外113拠点
本社	〒100-8601 東京都千代田区大手町二丁目3番2号 大手町プレイス イーストタワー TEL:03-6285-5000 (代表)
URL	https://www.sumitomocorp.com/
社員数	5,390*人 (連結ベース 74,920人) * 海外支店・事務所が雇用する従業員150人を含みます。
事業会社数	連結子会社 ……………662社 (日本117社 海外545社) 持分法適用会社 ……273社 (日本52社 海外221社)
主な事業内容	全世界に展開するグローバルネットワークとさまざまな産業分野における顧客・パートナーとの信頼関係をベースに、多様な商品・サービスの販売、輸出入および三国間取引、さらには国内外における事業投資など、総合力を生かした多角的な事業活動を展開しています。



住友商事本社

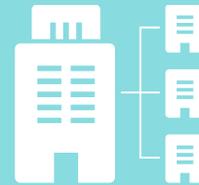
数字で見る住友商事

(2021年3月31日現在)

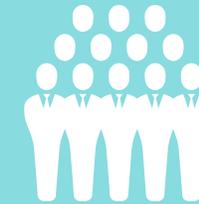
株主資本
(親会社の所有者に帰属する持分)
2.5兆円



連結対象会社数
935社



社員数 (連結ベース)
74,920人



連結子会社：662社 (日本117社 海外545社)
持分法適用会社：273社 (日本52社 海外221社)

企業評価

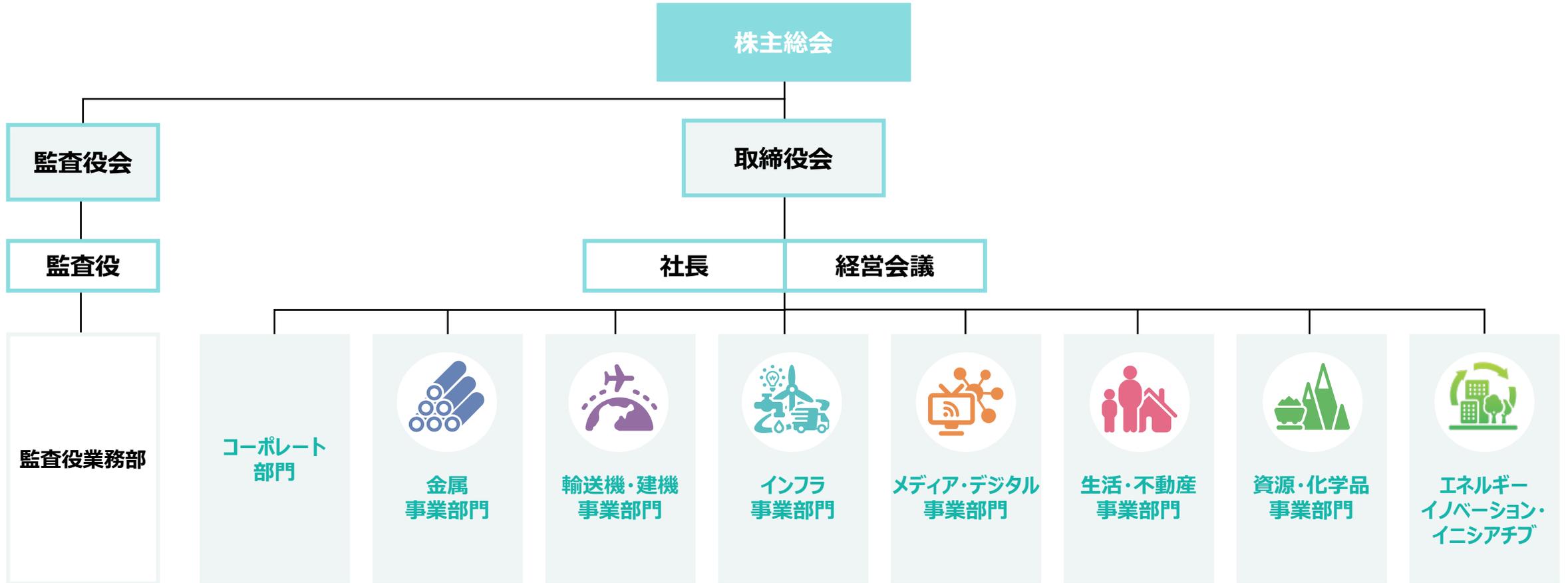
Fortune
Global **500**

世界の発展を牽引するグローバルカンパニーの1社として、
米フォーチュン誌の選出するFortune Global 500に26年間選出されています。

国際会計基準 (IFRS) に基づく

組織図

(2021年4月1日現在)



グローバルネットワーク

海外地域組織は広域4極体制で運営しています。

(2021年3月31日現在)

事業所数

135拠点

66カ国・地域

連結対象会社数

935社

81カ国・地域



6つの事業分野と次世代事業の創出

住友商事グループは、事業部門、イニシアチブ、そして国内・海外の地域組織が連携し、グローバルに幅広い産業分野で事業活動を展開しています。強固なビジネス基盤と多様で高度な機能を戦略的・有機的に統合することで、変化を先取りし、既存の枠組みを超えて社会課題を解決し、新たな価値を創造していきます。



金属事業部門



輸送機・建機事業部門



インフラ事業部門



メディア・デジタル事業部門



生活・不動産事業部門



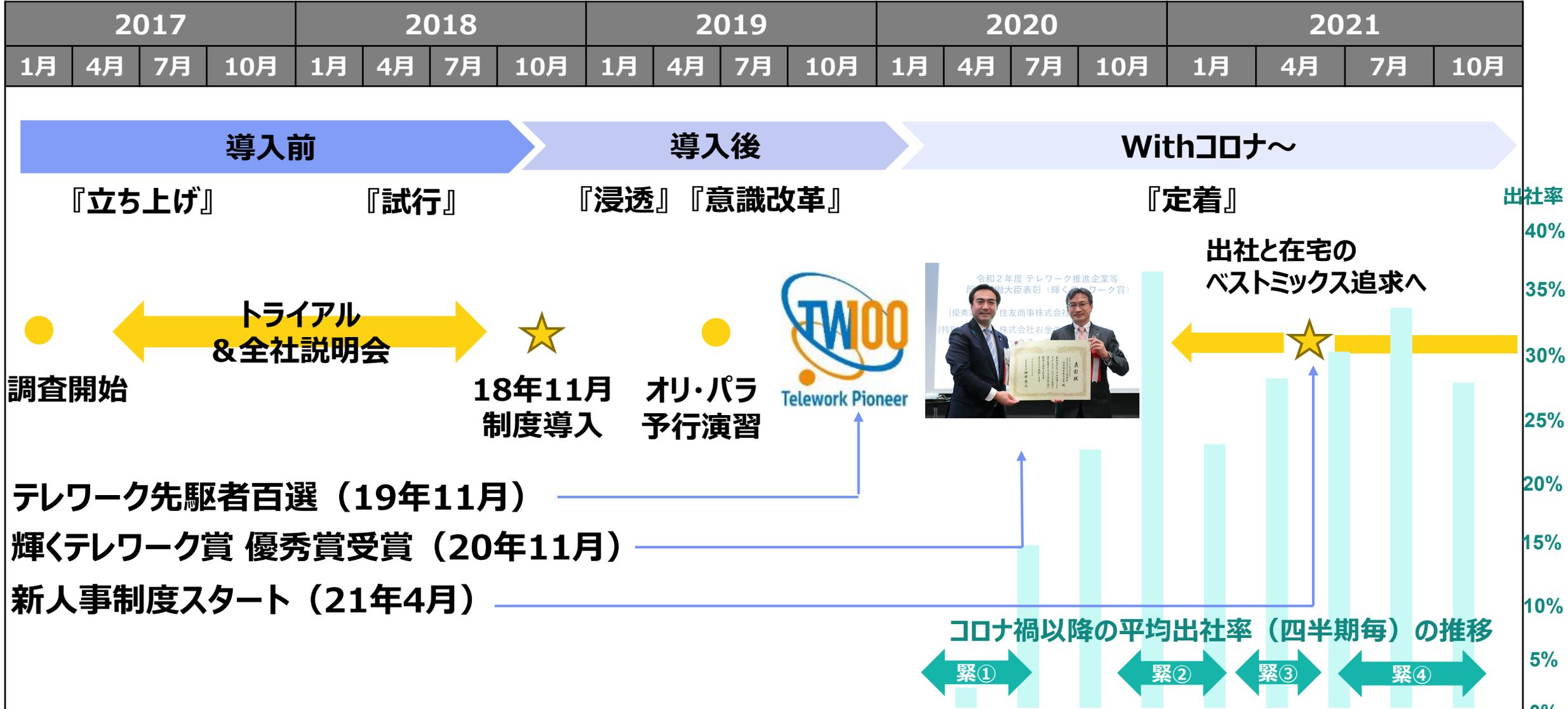
資源・化学品事業部門



エネルギーイノベーション・イニシアチブ 2021年4月新設

2.これまでの歩みと制度概要

これまでの歩み



制度概要

「在宅勤務」、「サテライトオフィス勤務」、「モバイルワーク」の3形態のテレワークを導入。

項目	通常ガイドライン	コロナ禍（20/3～）※Withコロナの時限措置
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 勤続1年以上（キャリア採用者除く） テレワーク勤務が適当であると会社が認めた者 ※パートタイム勤務者、派遣労働者は対象外 	全従業員
上限日数	1週間に 週2日（＝14.5時間） 相当	上限なし
業務環境	介護等が必要な家族がいる場合は、代理で世話をしてもらえる環境環境の確保。	代理の世話を依頼できない環境下での ながら勤務可 。
サテライトオフィス	利用可	感染対策を徹底した上での利用可
費用負担	<ul style="list-style-type: none"> 会社貸与のIT機器の通信費は会社負担。 在宅勤務時の光熱・水道費及び通信費は自己負担（21/9より在宅勤務手当を導入し、一部費用をカバー） その他、IT備品等、上司が必要と認めた費用は会社負担。 	
始業・終了連絡	始業・終業時刻、業務内容・段取りを、上司及び組織内メンバーにメール・チャット等で連絡。	
就業場所	上司の承認を得た場所のみ	

3.コロナ禍における課題と今後の打ち手

課題

打ち手

業務プロセス改善（デジタル化）

- ITツール導入
- ITリテラシー向上

人材育成・コミュニケーション・マネジメント

- 新入社員・指導員向けセミナー実施
- 全社セミナー実施

勤務実態と手当支給のかい離

- 通勤費実費支給・在宅勤務手当導入（21/9～）

オフィススペースの有効活用

- オフィスのあり方の見直し

健康維持・増進と生産性向上

- 全社施策実施（勤務間インターバル・健康関連施策etc）
- 組織と個人のフォローアップ（人員配置・業務見直しetc）

業務プロセス改善（デジタル化）

ITツール導入

新人事システム

- ・Success Factors

コミュニケーション・Web会議ツール

- ・Microsoft Teams
- ・Webex Meetings

電子回付・経費精算システム

- ・PEGA
- ・Concur

その他

- ・Box
- ・blueprism

ITセミナー/社内通信

ITセミナー

各種ツールの利用方法や効果的なテクニックに関するセミナー実施

社内通信

社内システム、Microsoftアプリケーションの利用方法など、100回以上にわたり社内発信

今後の取組み

電子化・ペーパーレス化など、更なる業務プロセス改善

人材育成・コミュニケーション・マネジメント

新人育成

セミナー/研修	主な内容
在宅勤務×出社働き方セミナー	コミュニケーション・生産性アップ
リモートマネジメント研修	効果的なリモートマネジメント
フォローアップ研修	新人向け：現状把握と自律的な学び 指導社員向け：リモートにおける支援

現場での取組	主な内容
新人グループMTG	リモートでのコミュニケーション・タスク管理などの振り返り
指導員情報交換会	リモートでの指導の課題や工夫の共有

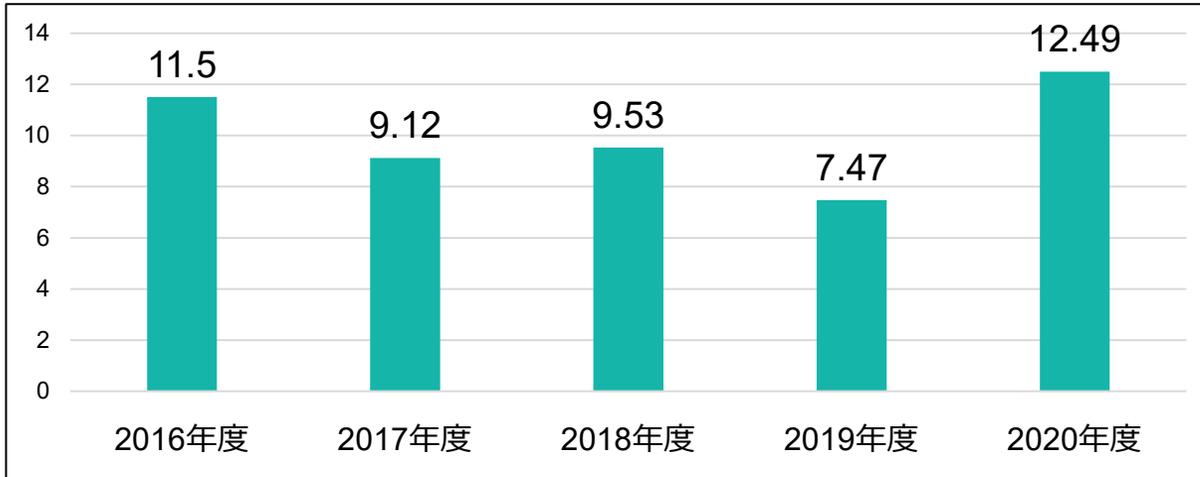
コミュニケーション・マネジメント

セミナー/研修	主な内容
ハラスメントセミナー	リモートでのハラスメントとなりうる事案
在宅勤務セミナー	リモートでのコミュニケーション方法、チーム/個人両方のパフォーマンス向上

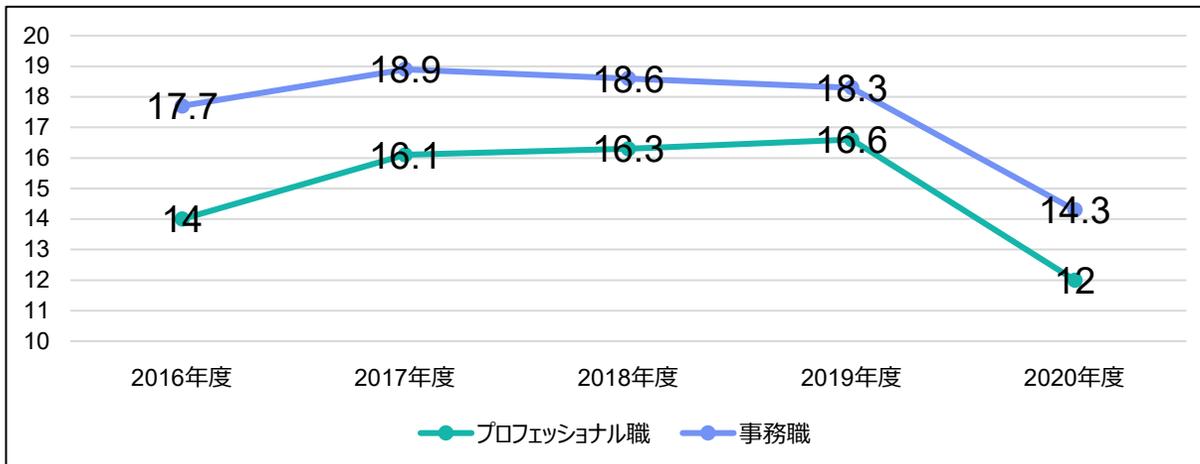
現場での取組
1on1 MTG
放談・雑談タイム
リモートMTGでのカメラオン

健康維持・増進と生産性向上

月間平均法定時間外（非管理職）



年間有給休暇取得実績



具体的施策

1

勤務間インターバルの導入

2

産業医面談受診の強化

3

各種セミナーの実施

4

健康管理支援ツールの導入検討

5

組織と個人のフォローアップ^o
（人員配置・業務見直しetc）

ご清聴ありがとうございました。

END